

秋播小麦に対する『天地源酵素』の施用事例

場所：有限会社大村クリーン農業研究所，大樹研究センター

方法：ポット生育検定

施用：1000 倍液、播種後 13 日 草丈 10cm

品種：ホクシン

収穫月日：1 ヶ月後

【調査の結果】：

区	地上部重		地下部重	
単位	g/ポット 比		g/ポット 比	
天地源酵素	10.35	115	10.48	114
慣行	9.00	100	9.20	100



「天地源酵素」を施用した区の地上部・地下部の重さが、やや増えており、葉の色もやや濃く、倒伏が少なくなっていました。